



# 子育て通信



## 子どものイメージを彩るオノマトペ

自然界ある音、声、状態や動き、感情などを音で表す言葉。

擬音語、擬態語、擬情語などたくさんあります。

## オノマトペってすごい！

イメージを共有しやすい、物と名前が結びつきやすい → 言葉を認識する過程で有効！

### ☆脳はを使用した面白い実験☆

まだ言葉を話せない赤ちゃんに、何度もイヌカードを見せ、「わんわん、イヌよ」と伝えておき、「イヌ」と言いながらイヌとネコのカードをそれぞれ見せる。すると、「イヌ」という音声と同時にネコカードを見たとき、音の始まりから0.5秒くらいたったところで赤ちゃんの脳の電位が下がるという現象が起きた。

単語と指示対象が不整合だと脳が判断した際に見られる反応

赤ちゃんも認識している！

赤ちゃんも認識している！たくさんの言葉をかけることが後の語彙量に繋がっていく。

## オノマトペを使うときのポイント

### ●子どもの発達に合わせて

0・1・2歳児には会話の中でオノマトペを存分に使用して言葉の意味をイメージしやすくし、3歳前後になって言葉の意味を理解出来るようになったら使用頻度を徐々に少なくしていく。

### ●正しい言葉を添える・思いを代弁

正しい言葉を教えることも大切で、子どもが「わんわん！」と指差したら「わんわんだねイヌだね」と正しい言葉をさりげなく添える。子どもの思いにオノマトペを交えて代弁することで、気持ちを共有しやすくなる。

場所:子育て支援室 対象:0～2歳児の親子

14日 読み聞かせ 21日 身体測定・お誕生日会

28日 園庭開放のみ(幼児部行事前のため)

受付:9:30～天王寺幼稚園 10:30 前後に子育て支援室に移動

## オノマトペを使って遊ぼう！



## オノマトペを使ったおすすめ絵本

